

広報

No.246
くらみ

平成5年12月15日

発行・編集 国見町総務課

上半期の財政状況	2
国見町表彰式	3
交通安全町民大会	4
平成6年度新入学児童	5
ふくしま駅伝	6
スポーツ少年団駅伝	7
お知らせ	8~9
公民館だより	10~11
わだい	12



明るい
お正月を

'93 12月

くにみ女性教室と成人学級では、12月7日、町民体育館において、ミニ門松づくりを行いました。

ワラ、竹、松葉、山砂、大きめの空き缶を用いて形をつくり、鶴、亀、扇、そして、南天で飾りつけをし、出来上がり。

参加者は、自作のミニ門松を手に、「明るいお正月が迎えられそう」と、ご満悦でした。

～平成5年度上半期の財政状況～

一般会計は
17億9,350万7千円の支出

国見町財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、平成5年度上半期（四月一日～九月三十日）の財政状況をお知らせします。

一般会計では、予算額五十四億三千七百五十五万九千円に対し、収入済額は、二十三億三千四百九十八万円で四十二・九%の収入率、支出済額は、十七億九千九百五十万七千円で三十三・〇%の予算執行率となっています。

特別会計の執行状況、地方債の状況、町税の収入状況等は次のとおりです。
詳しく知りたい方は、役場総務課においでください。どなたでも閲覧することができます。

一 般 会 計 の 執 行 状 況	(歳入)				(歳出)			
	区 分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	区 分	予算額(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)
町 税		846,636	513,525	60.7	議 会 費	100,922	48,283	47.8
地 方 譲 与 税		115,078	28,266	24.6	総 務 費	1,625,043	223,860	13.8
利 子 割 交 付 金		19,100	9,359	49.0	民 生 費	426,531	147,802	34.7
グ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		19,800	4,304	21.7	衛 生 費	717,136	311,708	43.5
自 動 車 取 得 税 交 付 金		45,000	15,680	34.8	農 林 水 産 業 費	520,446	158,788	30.5
地 方 交 付 税		1,946,327	1,392,243	71.5	商 工 費	33,431	20,947	62.7
交 通 安 全 村 策 特 別 交 付 金		1,965	1,036	52.7	土 木 費	527,074	132,194	25.1
分 担 金 及 び 負 担 金		30,355	13,160	43.4	消 防 費	169,790	98,224	57.9
使 用 料 及 び 手 数 料		40,541	21,524	53.1	教 育 費	907,690	468,401	51.6
国 庫 支 出 金		163,305	31,344	19.2	災 害 復 旧 費	2	0	-
県 支 出 金		265,658	26,148	9.8	公 債 費	403,493	183,300	45.4
財 産 取 入		17,674	19,019	107.6	諸 支 出 金	1	0	-
寄 附 金		1	0	-	予 備 費	6,000	0	-
繰 入 金		658,954	1,064	0.2				
繰 越 金		23,156	23,156	100.0				
諸 債 取 入		274,909	235,152	85.5				
債		969,100	0	-				
合 計		5,437,559	2,334,980	42.9	合 計	5,437,559	1,793,507	33.0

地 方 債 の 状 況	区 分	9月末残高(千円)
	土 木	547,683
教 育	2,518,392	
公 営 住 宅	102,311	
農 林 土 木	40,560	
商 工	383,334	
保 健 体 育	84,230	
消 防	43,221	
衛 生	121,400	
災 害 復 旧	46,890	
そ の 他	89,081	
計	3,977,102	

町 税 の 取 入 状 況	区 分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
	町 民 税	368,204	182,790	49.6
固 定 資 産 税	408,856	286,499	70.1	
軽 自 動 車 税	13,901	13,944	100.3	
町 た ば こ 税	53,238	27,830	52.3	
特 別 土 地 保 有 税	2,437	2,462	101.0	
計	846,636	513,525	60.7	
国 民 健 康 保 険 税	234,770	118,610	50.5	

水道事業会計 単位：千円

区 分	収 入		支 出	
	予 算 額	収 入 済 額	予 算 額	支 出 済 額
収 益 的 収 支	170,508	82,061	157,799	58,019
資 本 的 収 支	-	-	19,925	2,308

特 別 会 計 の 執 行 状 況	会 計 名	予算額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)	支出済額 (千円)	執行率 (%)
	国民健康保険特別会計	769,658	342,907	44.6	237,801	30.9
	老人保健特別会計	644,775	313,123	48.6	257,060	39.9
	湯水対策施設特別会計	19,378	10,385	53.6	6,649	34.3
	貝田簡易水道特別会計	10,245	5,106	49.8	3,022	29.5
	育英事業特別会計	5,115	3,159	61.8	1,773	34.7
	入山財産区特別会計	23,736	6,236	26.3	5,440	22.9
	藤田財産区特別会計	2,540	267	10.5	101	4.0
	大木戸財産区特別会計	116	112	96.6	50	43.1
	石母田財産区特別会計	718	380	52.9	168	23.4
	公共下水道特別会計	218,120	67,594	31.0	52,284	24.0
	土地開発特別会計	336,734	19,434	5.8	7,139	2.1

晴れの受賞 町の発展に尽くされた十九名

平成五年度国見町表彰式



晴れの受賞者のみなさん

特別功労表彰

教育委員長の佐藤利雄さんが、謝辞を述べました。
今年、各分野から十九名の皆さんが、受賞されました。誠におめでとうございます。受賞者の皆さん(敬称略)

町の振興発展に特別な功労があり功績顕著な方、また、功労表彰受賞後も引き続きその職にあり、特に功労顕著な方。

功労表彰

町政振興に寄与し、その功績が顕著な方。
関口 正一・佐藤 貞夫
樋口 馨・鈴木林之助
佐藤 清子・秦 富夫

善行表彰

多年にわたり奉仕活動等に
より社会に寄与した方、また、
公益のために金品等を寄附さ
れた方。

松浦 金男・野村チヨノ
仙建工業(株)福島支店
高橋 勝美・菅原 文子
引地 由則・佐藤 克成

平成五年度国見町表彰式が、
十二月三日、親月台文化セン
ター多目的ホールにおいて開
催されました。

富永武夫町長が式辞を述べ
た後、長い間それぞれの分野

において、町の発展に尽くし
てこられた方々に、表彰状と
記念品を手渡しました。
坂本正純県北行政事務所長
と仲野周一町議会議長の祝辞
に続き、受賞者を代表して町

平成六年度 新入学児童

来春小学校に入学されるのは、昭和六十二年四月二日から昭和六十三年四月一日までに生まれた百二十一名の皆さんです。

真新しい服にランドセル、希望に胸膨らませて元気な姿で入学できるよう、今から健康に気をつけ、交通事故などに遭わないよう十分注意したいものです。

氏名に誤りや記載もれがあれば、お知らせください。

・教育委員会学校教育係
☎852111 内線212
(順不同・敬称略)



平成5年度入学式(森江野小学校)

◇小坂小学校20名(男8・女12)

- 赤坂祐樹 横山圭一
- 高野雄太 一條隼人
- 浅野 亮 原田朋晃
- 阿部武幸 若林 真
- 後藤久美 安藤志帆子
- 佐藤成美 菅野紗織
- 佐藤愛美 梅谷愛美
- 高野未咲 横山成美
- 佐藤美由紀 古内朋美
- 横山 碧 宍戸遥香

◇藤田小学校62名(男34・女28)

- 東海林悟 橋本雄太
- 齋藤嘉明 齋藤祐規
- 佐藤智徳 安藤公司
- 松浦昌生 霜山博之
- 吉見晋也 渡辺 拓
- 岩崎翔太 澁谷亮太
- 菊地史也 神枝 大
- 舟山政輝 佐藤直也
- 岡崎潤市 佐藤一樹
- 佐藤健太 今野彰彦
- 八巻 曜 渡辺亮平
- 高橋 潤 本間友浩
- 鈴木康雅 吉田博史
- 伊藤貴大 佐久間裕貴
- 八島茂樹 澤口 龍

◇森江野小学校12名(男6・女6)

- 佐藤孝浩 山田冬樹
- 二瓶秀考 渡辺聡志
- 佐藤梨沙 栗原早起
- 高橋芳江 齋藤さおり
- 高橋美紗貴 本田実菜美
- 伊藤智江美 吉田理美
- 菅野めぐみ 平館奈緒美
- 佐藤琴美 佐藤麻衣
- 半沢奈津美 高橋明日香
- 佐藤亜樹 鴨田紗保里
- 菊地めぐみ 高橋真菜
- 吉田妙子 菊地ひとみ
- 羽根実佳子 畠山由里香
- 高原 恵 伊藤千亜紀
- 山口千春 中田春香
- 佐野 碧 三木史絵

◇大木戸小学校16名(男7・女9)

- 安藤勝行 遠藤朋也
- 松田俊平 後藤孝信
- 八島洋輔 松田弘樹
- 齋藤 俊 児島理沙子
- 吉田紀子 松浦美香
- 笠松 彩 佐藤香織
- 佐野由香理 阿部美佳
- 松浦 緑 阿部光子

◇大枝小学校11名(男5・女6)

- 板橋孝幸 岩城貴一
- 小林哲也 井砂貴之
- 鈴木勝也 鈴木芳江
- 鈴木登美子 瀬戸麻美
- 松浦朋美 瀬戸美沙樹
- 松浦有香里 瀬戸美沙樹

愛の献血に

59人が協力

十一月十日、献血バスが来町し、JA福島国見町森江野支所前、睦商会前、サービスエリア鬼わさび本舗前、大木戸小学校前の四カ所で献血活動を行い、五十九人(申込者は六十人)の方々にご協力をいただきました。

献血ありがとうございます

ごさいました

(順不同・敬称略)

◎印は成分献血協力者です
○印は四〇〇ml協力者

(大一般)

- 大塚 信子 佐藤 クニ
- 齋藤 福子 八巻 幸子
- 谷津 隆幸 宍戸 則子
- 佐藤 毅 ○佐藤 洋一

- 齋藤恵美子 ○斎藤 規雄
- 平館 浩 ○酒井 勝弘
- 阿曾 信一 宍戸 隆一
- 松浦 正明 阿部 洋一
- (JA福島国見町)
- 佐藤 邦彦 松浦美智子
- 長谷川民子 佐藤 愛子
- 阿部 英子

(睦商会)

- 佐藤喜代子 阿部 芳子
- 佐藤 安男 阿部 文子
- 我妻 義典 横山すみえ
- 大久 好美 亀岡 正弘
- 佐藤喜美子 岡崎 由美
- 八島 香織 佐藤とし江
- 古内 知子 佐藤キヨ子
- 半谷 直美 渡辺 邦子

(サービスエリア鬼わさび本舗)

- 三浦 学 ○佐藤 一男
- 鈴木喜久雄 星野 ミイ
- 加藤三恵子 ○菅野 洋子
- 三浦 弥生 制野ケサヲ
- 三浦きみ子 荒川みわ子
- 道路 芳宏 半沢 賢一

(道路施設サービス)

- 佐藤 時子
- (大木戸小学校)
- 佐藤 真弓 ○緑川 透
- (国見町商工会)
- 樋水 正春 ○阿部 邦雄
- (国見町役場)
- 武田 友江 吉田 吉夫
- 武田 幹夫 ○谷津 富夫
- 佐藤水無子



スタート後好位置をキープ、力走する佐藤恵選手（ゼッケン13）

熱走・力走 健脚競う

町の部七位入賞

くふくしま駅伝く

第五回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（略称・くふくしま駅伝）が、十一月二十一日、八十九市町村が参加して行われました。

白河総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島県庁をゴールとする十五区間、101・7kmのコースで、県内市町村の代表が健脚を競いました。四回目の出場となる国見町では、選手の皆さんが、四月から毎日二時間の練習、三回の強化合宿を行うなどして、大会に備えました。

コースの試走を行った十一月十四日には、選手のほか約五十名が出席して結団式が行われ、応援にも熱が入りました。

大会当日には、スタート地点の白河総合運動公園陸上競技場に、富永武夫町長、仲野周一町議会議長らも早朝から応援にかけつけました。

冷たい雨が降りしきる中、号砲を合図に一齐にスタート。悪天候で全体的に昨年のタイムを下回る中、国見町では、



練習の成果を十分に発揮し、昨年のタイムを三分二十三秒も縮める五時間四十六分二十四秒でゴール。町の部（五十町中）七位となり、見事初入賞、総合でも十六位という素晴らしい成績をおさめました。

大会当日の夜には、選手の皆さんの健闘をたたえる報告会が、国見町農協会館で行われ、富永町長はじめ、町議会議員、選手の父兄ら約百二十名が出席しました。

神津武志くふくしま駅伝選手団団長が、成績を発表すると、報告会につめかけた出席者から盛んな拍手が送られました。終始和やかに懇談が行われましたが、早くも来年に向け、意欲をのぞかせる選手もいました。

ラジオ実況中継の解説を齋藤久文化センター館長が行ったことも、話題の一つでした。

熱走を展開してくれた皆さん

（敬称略）

監督 八巻 忠義 国見町役場



入賞メダルを胸に報告会にのぞむ選手の皆さん

コーチ	高橋 豊光	㈱丸鮮
一区	佐藤 恵	福島西女
二区	大沼 政子	県北中
三区	松浦 裕貴	福島工
四区	鈴木 豊三	白衛隊
五区	高橋 弘光	㈱丸鮮
六区	古川 智之	県北中
七区	村上 俊弘	大室電業㈱
八区	大沼 哲也	県北中
九区	鈴木 智史	県北中
十区	三木 孝紀	県北中
十一区	松浦 孝紀	白衛隊
十二区	佐藤 温史	福島大
十三区	佐久間光雄	国見電子㈱
十四区	佐藤美美子	県北中
十五区	後藤 正幸	福島高
補欠	中野 義夫	㈱大岩機器
"	関根 英樹	N.E.C福島
"	佐藤真紀子	福島女
"	一條 聡	県北中
"	赤坂 隼	県北中

40チームがタスキをリレー

スポーツ少年団駅伝競走大会



タスキをリレー (深山神社前)

駅伝を通じて、親睦と連帯感を深め、非行の防止を図りましょうと、国見町ソフトスポーツ少年団連合会(神津武志会長)主催による第八回国見町スポーツ少年団駅伝競走大会県北地区大会が、十一月二十一日に開催されました。駅伝競走大会には、伊達郡をはじめ、福島市、二本松市、安達郡から、日頃、ソフトボールを行っている少年たちで編成された四十チーム(男子の部三十チーム、女子の部十チーム)が、参加しました。

藤田小学校体育館で、開会式を行った後、富永武夫町長の号砲を合図に、藤田小学校校庭をスタートした選手の皆様は、八区間10kmのコースに、大人顔負けのタスキリレーを繰り広げ、全チームが元気にゴールしました。

参加者や応援の父兄らは、もち入りのトン汁のもてなしを受け、選手の皆さんは、一日の疲れをいやしていました。国見町の上位入賞チーム、及び、区間賞受賞者は次のとおりです。

◇男子
・三区 徳江直樹さん
(森江野スポ少A)

◇女子
・一区 菊地亜由美さん
(森江野スポ少)
・三区 八巻恵理さん
(森江野スポ少)

ふくしま国体県民運動に

みんなで参加しよう

「親切とふれあいの輪を広げよう」

◎ここがポイント

バスや電車の中などでお年寄りや体の不自由な人に席を譲っている光景に出会うと、とても和やかな気持ちになります。そうした小さな親切、やさしさの輪を家庭、職場、そして地域へと広げていこうというのが、このテーマのねらいです。

リハーサル大会や国体の開催時には、多くの人々が本県を訪れますが、そうした人たちにも自分の家族や友達と同じように、あたたかき気持ちで接することができたら、きっと、ふくしまの「美しいところ」が伝わると思います。

◎こんな形で参加してください。

- お年寄り、体の不自由な人をいたわろう
- 積極的にボランティア活動

動に参加しよう

○来訪者にはあたたかい気持ちで応対しよう

○応接態度は笑顔で親切なところをよう

○小さな親切運動を積極的にすすめてよう

○困っている人には進んで手助けしよう

◎活動事例

(先催県などでは、こんなことが行われました)

「サービスタigersの巻」

山形県旅館環境衛生協同組合では、国体の宿泊施設となる旅館、ホテルに選手たちを迎えるにあたっての注意事項や国体の予備知識などをまとめた「サービスタigersの巻」と題した手引書を作成しました。

この手引書では、選手が最高のコンディションで試合に臨めるよう食事、睡眠、起床など相手の希望どおり規則正しくできるように気を配るほか、一般客にはなるべく騒々しい宴会やマージャンを控えてもらうなどの注意点がイラストをまじえて記載されています。

◎インフォメーション

「スポーツ振興

ふくしま国体募金」

誰にでもできる国体参加、

そのひとつが「スポーツ振興ふくしま国体募金」です。国体募金は、ふくしま国体の開催と県民スポーツの振興のために使わせていただくものです。募金は金融機関備え付けの専用振込用紙でお振り込みいただくが、市町村役場の窓口等に設置されている募金箱を御利用ください。

皆様のあたたかい御協力をお願いいたします。

【募金の概要】

- ・名称 スポーツ振興ふくしま国体募金
- ・目標 七億円以上

・推進機関

スポーツ振興ふくしま国体募金推進委員会

・期間

平成八年三月三十一日まで

※寄付金については税法上の特別措置があります。

■問い合わせ

・スポーツ振興ふくしま国体募金推進委員会

TEL 7542

お知らせ

募集します

■問い合わせ
 ・教育委員会学校教育係
 ☎8521111 内線212

国見町立幼稚園児

町教育委員会では、就学一年前の幼児を対象として、平成六年度国見町立幼稚園児を募集します。

入園希望者は、次の要領でお申し込みください。

◇申し込み期間

平成六年一月十日〜十七日
 午前九時〜午後四時三十分
 (ただし、日曜日・祝日は除きます)

◇申し込み場所

藤田幼稚園・森江野幼稚園
 (申し込み用紙等は各幼稚園にあります)

◇募集対象

昭和六十三年四月二日〜平成元年四月一日までに生まれた幼児(五歳児)

◇持参していただくもの

印かん
 (森江野幼稚園については、申し込みと同時に制服注文もあります)

藤田保育所入所児童

平成六年度藤田保育所の入所児童を、次のとおり募集します。

◇対象年齢

一歳以上の未就学児

(平成六年四月一日現注)

◇募集人数

八十名

◇保育時間

午前八時三十分〜午後四時
 (ただし、必要な方については相談のうえ、早朝・夕方の保育もいたします)

◇申し込み期間

平成六年一月七日〜十四日
 (ただし、土・日曜日除く)
 午前八時三十分〜午後五時

◇申し込み場所

役場住民福祉課福祉係
 ・持参していただくもの
 印かん。会社員などの給与所得者の場合は、平成五年分の源泉徴収票。

■問い合わせ

・住民福祉課福祉係

☎8521111 内線134
 ・藤田保育所
 ☎852374

国見町奨学生

国見町では、高校、高専、大学生に対して、修学資金及び入学支度資金の貸し付けを行い、育英事業の充実を図っております。

平成六年度の奨学生を次の要領で募集します。希望される方は、町教育委員会にお申し込みください。

◇修学資金

・募集人員：若干名
 ・貸与金額(月額)
 高校：一万円以内
 高専：一万五千元以内
 大学：二万円以内

◇返還方法

貸与終了後の六カ月後から十年以内で返還。無利子。

◇入学支度資金

・募集人員：若干名
 ・貸与金額(一括貸与)
 高校・高専：十五万円以内

大学：二十五万円以内
 平成六年三月に一括貸与

・返還方法

平成六年四月から修学期間内に返還。無利子。

◇申し込み期間

平成六年一月六日〜二十一日
 (ただし、土・日曜日、祝日は除きます)

◇資格等

国・県及び他団体から同種の奨学資金の貸付け、または給与を受けていない方は給与を受けていない方

■申し込み・問い合わせ

・教育委員会学校教育係
 ☎8521111 内線212

無火災で

迎えましょう

年末は何かと忙しく、火の取り扱い、火の始末が、おろそかになりがちです。明るい新年を迎えるために、特に「火の元」に注意しましょう。

火災と救急

救助は

☎119番

年末年始水道修繕工事当番

月	日	指 定 店 名	電 話
12月	30日	半 沢 水 道 工 業 所	85-3198
12月	31日		
1月	1日	(南) 齋 久 設 備	85-2310
1月	2日	(南) 国 見 設 備	85-3063
		(南) 国 見 設 備	85-4117
1月	3日	国見ガス住宅設備(株)	85-2137
1月	4日	高 野 電 気	85-2722
		徳 江 電 気	85-2720
		徳 江 農 機	85-2067
1月	5日	(南) 国 見 建 工	85-4522
1月	6日	(南) 後 藤 設 備	85-3103
		(南) 後 藤 設 備	85-3321
1月	7日	半 沢 水 道 工 業 所	85-3198

ご存じですか

正しく使おう

あなたを守る「110番」

毎年、一月一日は、

「110番の日」となっています。

これは、110番通報が年々増加しておりますが、同時にイタズラ電話や間違え電話も多く、事件事故の110番通報の妨害となっていることから、町民の皆さんに

- 「110番の正しいかけ方」
- 「110番の利用方法」

について、知っていたください

めの日です。

110番は警察への緊急電話です。事件事故があり、警察に連絡したいときは、すぐに110番してください。この時、特にお願いしたいのは、

- 「どこで」
- 「どこで」
- 「なにがあったのか」
- 「どうなったのか」

というのを順序よく話してください。

また、赤電話やピンク電話から110番をするときは、店の人に鍵を借りてかけてください。

110番は、あなたを守る警察とのホットラインです。イタズラ電話はやめましょう。

お願い

自動車携帯電話については、各警察署の管轄区域にかかわらず、県内全域について警察本部通信指令室につながりますので、通話内容(特に地名等)は、より具体的に通報をお願いいたします。

- 問い合わせ
- 桑折警察署



戸籍の窓口

(11月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
也(てつや)	佐藤 道裕	山崎宮館
幸(なほゆき)	佐久間 守孝	第一
直(しゅん)	樋口 孝一	源宗山
枝(たかえ)	佐々木 浩一	東山下
広(はるひろ)	阿部 春男	田原
穂(なつほ)	松浦 義昭	石母田
歌(さやか)	黒田 和雄	駒前
也(みき)	渡部 勝利	城
美津紀(みづき)	森木 庄司	小

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
佐藤 智	第二
鴨田 美代子	西
松浦 知弘	谷
渡辺 浩子	西町
渡久 賢二	山
松崎 美千代	島

おくやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
鈴木 喜雄	61	川内
佐藤 富子	68	前田
佐藤 藤太郎	78	前田
安孫子 コン	87	田上
宇佐美 兵藏	81	泉錦
佐藤 美津子	65	北
廣居 トク	84	第三
渡谷 かな	64	明
菊地 利市	73	光
高橋 徳治	88	第十

人口と世帯

12月1日現在(前月比)11月中のうごき

人口	男 5,736人 (-3)	転入	9人
	女 6,131人 (-11)	転出	22人
口	計11,867人 (-14)	出生	9人
世帯数	3,042戸 (+1)	死亡	10人

新年の賀詞交歓会

平成6年の国見町新年賀詞交歓会を町、商工会、国見町農業協同組合、町工業クラブ共催で、次のとおり開催いたします。

- ▶と き…平成6年1月4日(火) 午後2時
- ▶と ころ…国見町農協会館
- ▶参加料…1,000円
- ▶申込方法…参加を希望される方は、12月21日まで、参加料を添えて役場総務課、町商工会、国見町農業協同組合管理課のいずれかにお申し込みください。

■問い合わせ ●役場 総務課庶務係 ☎85-2111 内線121

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室 (東側入口からお入り下さい)

時間: 9時~12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

[相談員]

- 12月24日(金) 菊地 平助・小西 絹子
- 1月14日(金) 吉田 稔・築瀬 貞子
- 1月5日は休ませていただきます。

2 よ 3

12月 師走(しわす)

- 22日(水) 冬至
- 23日(木) 天皇誕生日
- 25日(土) クリスマス
- 28日(火) 官庁仕事納め
- 31日(金) 大みそか

1月 睦月(むつき)

- 1日(土) 元旦
- 4日(火) 官庁仕事始め
- 5日(水) 小寒
- 7日(金) 七草
- 15日(土) 成人の日



国見町公民館
 ☎85-2676
 FAX 85-2707

町政の現状について聴く

去る十一月三十日午前九時三十分より、仮オープンされたばかりのすばらしい観月台文化センター多目的ホールにおいて、阿津賀志・成人学級、女性教室の合同学習会が行われ、約二百五十名が出席し、講師の富永町長より、「町政の現状と課題」についてお話を伺いました。

まず観月台文化センターが完成されるまでの経過や予算、規模、更に機能等についてく



▲富永町長の話に聞き入る学級生の皆さん。(多目的ホール)

わしく述べられました。改めて「今後心・苦勞がよくわかり、苦後私たちが文化センターを利用していただく上で、大へん参考になりました。そして、豊かで、住みよい活力ある発展する我が国見町のシンボルとしての文化センターのすばらしさに感心させられました。

更に上野台運動広場の建設や、観月台公園溜池改修等現在進められている事業の規模や、財政状況等について話されましたが、快適で住みよい町づくりのため、鋭意努力なされておられることがよく理解できました。

また、今年度の町の重点施策に関する資料についてふれられました。細やかな対策を立て力強く進められておられる実態がよくわかり、町政について一層の理解と関心が深まり、大へん有意義な学習会でした。

そして、今後もぜひ継続して欲しいとの感想が寄せられました。

なお、出席者は終了後館内を見学されましたが、感嘆の声を発し、発展する国見町を実感され、喜んでおられた姿が印象的でした。

歯の健康

それは母の愛

第十二回子育て教室

十一月二十六日、第十二回子育て教室は、西大枝に新しくオープンした活性化センターで、移動公民館「保育て学級」と合同で研修しました。

神津武志先生を講師にお願いして「歯の健康」のお話に出席者は真剣に研修しました。保健課よりお借りされた歯の模型や、先生が持参された患者さんの石ころの歯型などを見せていただき、先生の身近に座ってひざを接しながらの講義はほんとうに熱をおび、真剣そのものでした。

講義の内容を要約しますと
 ① 最近の学校の健康指導や保健課の啓もう活動によって子どもの虫歯も減少傾向にある。

② 虫歯の原因は、甘い食べ物

よりは、食後の管理が大切、歯をみがくことは、歯を掃除するだけでなく、歯の組織を刺激して、強化させることになる。幼児期の乳歯を永久歯と、よりよい交替をするためには一本でも失うことのないようにしたい。

③ 幼児期の歯の管理は母親の責任。歯が汚れている子どもはお母さんが関わっていないことが多い。おじいちゃん、おばあちゃんが関わっている場合、どうしても厳しさが足りない。うるさいからといってのべつおやつを与える。いつも汚れているということになる。

④ おやつとの与え方は、時間をきめて、短時間に与える。母親と祖父母との協力関係ををはかる。よく話し合う。

⑤ 歯並びの乱れは歯の管理を困難にする。最近、嘔吐運動が弱くなる。歯は、固いものを食べることで小さくなっていく。よく噛むことにより、筋肉やあごの骨が発達、強化される。あごの大ききがある程度ないと歯の出る所が狭く歯並びが乱れることになる。

期のうちは簡単に治療ができる。

⑥ 歯の健康は母親の愛情によってのみ生まれる。二十才にもなった娘さんの治療をしてみても、どうしてきかないのかと思う。幼児期に母親があまりに無関心であったのが、健康な歯でよい噛むことが、脳細胞を活性化させているといわれる。歯の治療で苦勞されている母親なら、幼児期のうちから、よい習慣をつけておくことが母親の真の愛情だと思ふ。

手づくりの

お正月を

——三門松作り——

去る十二月七日、成人学級と女性教室合同で、三門松作りを行いました。四十名の学級生が参加し、高橋藤右エ門さん、菊地仙七さん、佐藤守由さんを講師に一から懇切丁寧に指導いただきました。先ず、缶のまんなかに竹を立て、山砂を入れました。竹一本は、五日前に竹やぶから切り出して、電動切断機で斜めに切って結束しておいて下さ



▲ミニ門松を作る学級生の皆さん

だったので、容易にでき、そのまわりに松葉を差し込みました。次に、わらを二十本位ずつゆわいたのを二十ほど作り、缶のまわりぐるぐる巻いて縄で縛りましたが、これが大仕事でした。

三人の先生方は、個人指導で大忙しでしたが、学級生同士で教え合う姿も見られ、成人学級と女性教室の交流の場ともなりました。昨年、しめなわを作った人々もいたので、作業が進むうちに手つきも慣れて、なかなか上手とほめられる場面もありました。わらを缶の高さで切って竹の顔が見えた時には、体育館の空気がホッと和らぎました。

最後に、鶴、亀、扇と南天、梅を飾って、参加者全員のミニ門松が完成しました。

公民館主催の「第十七回町内一周駅伝競走大会」は十一月二十三日、役場前をスタート、ゴールに町内を巡る十区間、二三・三時のコースで開催されました。

今日大会には、中学生の部七チーム、一般の部十チームの計十七チームが参加し、開会式の後、神津武志町体育協会長の号砲を合図に第一区のアナウンサーが一斉にスタート。選手の皆様は沿道の盛んな声援にも励まされ、見事なタスキリレーを披露しました。

大木戸Aが優勝

町内一周駅伝

二門松が見事に完成し、お互いに觀賞し合いました。所要時間三時間。わらを巻くのに苦勞した分、出来あがった喜びも大きかったようです。

高橋さんには、今年初めから準備にかかると、空缶から飾り物までほとんどの材料を調達して下さいましたこと、まことにありがとうございました。

参加者一同は、先生方のご指導に感謝しながら、自分の作った門松がいよいよ正月を迎えられると、大満足のうちに散会しました。



▲号砲を合図にスタートする第1区のランナー

成績は次のとおりです。

◇一般の部
優勝 大木戸Aチーム
準優勝 藤田チーム
第三位 小部チーム

◇中学生の部
優勝 藤田ジュニアチーム
準優勝 大木戸Aチーム
第三位 大枝ジュニアチーム

第二回町長杯
バウンドテニス大会

「第二回町長杯バウンドテニス大会」は十一月二十八日、町民体育館で開かれました。町内の愛好者二十四人が出場し、男女または女子によるベアをつくって、予選リーグと決勝トーナメントに熱戦を繰り広げました。

成績は次のとおりです。



▲熱戦を繰り広げたバウンドテニス大会

実り多かったグループ活動

女性教室では、昨年度から内部講師によるグループ活動をしています。講師は、五十嵐君代さん、佐藤トシエさん、佐藤ノブ子さん、佐藤いし、それぞれ、紙粘土による小物入れとバラの花の製作、口金つきポーチとボシェット作り、歌謡曲に合わせたのジャディスを学習しました。

はじめに挑戦した人が多かったのですが、仲間が先生と

優勝 佐藤 洋子、ベア 小室アサ子、ベア 準優勝 松浦 文子、ベア 第三位 佐藤 信夫、ベア 八島 和子



▲一つひとつの作業を丁寧に(紙粘土グループ)

いう気安さもあって、和氣あいの中にも熱が入り、どれも力作が出来上がりました。女性教室の仲間ふれ合いと和が、より深まったことが何よりの収穫になりました。

行事のお知らせ

月	日	曜	行	事
12	24	金	・子育て教室	
1	7	金	・阿津賀志学級委員会	
	9	日	・少年仲間づくり教室	
	14	金	・成人学級 ・子育て教室 ・移動公民館(大枝)	
備	考		・観月台文化センターは12月29日から1月3日まで休館です。	

わ
だ
い

練習の成果を発表

小中学校音楽会

国見町小中学校音楽会が、十一月二日、県北中学校体育館において行われました。

小中学校音楽会は、国見町教育研究会の主催により毎年開催されており、町内の全小中学校が参加して行われました。

国見町教育研究会会長（晶腹順一藤田小学校長）が、「心ゆくまで練習の成果を発揮してください。音楽は世界の言葉です」と、あいさつした後、



練習の成果が発表された音楽会

会場を訪れた父兄らも交え、全員で「まっかな秋」を合唱しました。

次に、各学校ごとの合唱や合奏が発表される度に、会場に大きな拍手が沸き起こり、参加した児童や生徒は、音楽を楽しみながら交流を深めました。

国見へようこそ

ロバート先生歓迎会

国見町の単独招致による英語指導助手として、八月に着任したロバート先生の歓迎会が、十一月二日、国見町農協会館において行われました。

歓迎会には、富永武夫町長はじめ、議会正副議長、議会各常任委員長、各小中学校長



ユーモアを交えあいさつを行うロバート先生

ら二十八名が出席しました。

富永町長が、歓迎のあいさつを行った後、ロバート先生が、流ちょうな日本語であいさつを行いました。

仲野周一町議会議長の乾杯の発声により歓談が行われ、出席者は交歓を深めました。

みのりのつどい

小坂小学校

小坂小学校の児童たちは、田植えから刈り入れまでの体験を通して、稲作を学んでいます。

十一月二十五日には、収穫を祝い合い、調理し、会食することにより、生産の喜びと楽しさを味わうため、収穫祭「みのりのつどい」が行われ



湯気の立ち上る赤飯をよそってもらう児童たち

ました。

渡部正俊校長が、「今年の実りに感謝し、来年もいっばい米が取れるように願いました」と、あいさつしました。

児童たちは、音楽発表や収穫に関する体験発表を行った後、自分たちで育て、収穫したもち米で作った赤飯を食べ、楽しいひとときを過ごしました。

四季節保育所で

開所式

町内四季節保育所において、十一月三十日、開所式が行われました。

百七十四日間の保育が行われ、保育が開始された四月には、季節保育所に行きしぶ



保育証書が手渡される幼児たち

ていた幼児も、今では友達もでき、毎朝元気に通えるようになったという事です。

小坂季節保育所では、幼児全員が、会場が割れる程の大きな声で、朝の歌を合唱した後、責任者の菅野賢郎さんから、幼児一人一人に保育証書が手渡されました。

開所式に続き、おわかれ発表会が行われ、わが子の晴れ姿を、ビデオやカメラにおさめようと訪れた大勢の父兄の皆さんは、盛んに拍手を送っていました。

編集日記

○師走になると、毎年のことながら気ぜわしさを感ずる。忙しい時期であることも事実だが、ほとんどは、やり残したことが多いから。

「師走」は、「為果つ」から転じたという説もある。「為果つ」とは、なしおえるという意味。

この年末、「為果つ」を迎えた人は何人いるだろう。○忙しい時期になると、注意力が散漫になり、事故を起こしやすい。年末は、より注意が必要なる時期でもある。よい年をお迎えください。

編集

国見町総務課 福島県伊達郡国見町大字藤田字丁田二の1 番九六九一七

（〇二四五）八五一二二（代表）